# 2022 業界・組合リーダーの年頭所感

新年を迎え、業界並びに中小企業組合のリーダーの皆様に、
業界の現状、新年の展望等についてご寄稿いただきました。
－順不同・敬称略－

## 赤帽群馬県軽自動車運送協同組合

理事長　赤　間　美代子

初春のお慶びを申し上げます。

昨年は高齢者を中心に「ワクチン接種」を受けることにより全国的に新型コロナウイルスの感染者数を減らすことが出来ました。

また私たち軽貨物運送事業者は、半導体や部品不足による製造業の受注減や、様々な業界の受注落ち込みでスポット配送が激減いたしました。

組合のすべての事業が中止になった中で、青年部が地域活動として街頭で安全運転の呼びかけや道路清掃活動を実施してくれました。

迎えた令和４年は、昨年末に受注が少し復活してきた状態を維持しつつ、３回目のワクチン接種や飲み薬が開発されることに期待し、コロナ前の経済活動や日常を取り戻して安心して暮らせることを願っています。

赤帽群馬県組合員一同、皆様のご多幸をお祈り申し上げますと共に今年もどうぞよろしくお願い致します。

## 太田機械金属工業協同組合

理事長　大　江　通　浩

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、一昨年に端を発した新型コロナウイルス感染症は終息の兆しなく蔓延的な警戒レベル下に置かれての日常を送る年となりました。全国規模では４度における緊急事態宣言が発令されるなど、人的、社会的被害の両面から大きく経済活動にも影響を受けた年となりました。年度後半にはワクチン接種も７割以上と接種率も進み、国内においては感染者数も大幅に減少するなど安堵感も見られました。

組合においても太田市集団接種の組織枠として、組合傘下希望従事者に対しての接種の推進を図ることが出来ました。

しかしながら、コロナ禍に起因する世界的な半導体の部品供給問題は、傘下企業においては、生産活動に直撃を受ける問題として大きく影響が続いています。

また、自動車業界においては脱炭素社会への取り組み等変化が求められる中、関連サプライヤー企業においてもこれら問題への対応は不可欠となっているものと思います。

我々中小企業にとりましてもこれら変革の流れを捉え、またコロナ禍において学んだこと、気付いたことを踏まえ今後の経営活動に尚一層の努力をしていく所存です。

令和４年コロナの終息を願い、政府関係機関の皆様には引き続きのご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

## 桐生織物協同組合

理事長　小　林　雅　子

皆様におかれましては、健やかな内に新年をお迎えの事と心からお慶びを申しあげます。

さて、昨年の日本経済は、緊急事態宣言が断続的に発令されるも、コロナウイルス感染は段階的に縮小し、最終的に消費は改善傾向にあったとされております。しかながら、当桐生織にとりましては、コロナ影響は前年よりさらに厳しく、極端な受注減により存続を危惧する組合員の声も聞こえておりました。

本年は、ワクチンの普及により経済活動も復活し、消費が本格的に回復することを望むばかりですが、コロナ危機が起因となる原材料の不足や高騰など悪影響は払拭されず、今後の業界はどうなるのか、不安だらけの環境にあります。

このような中、昨年のコロナ禍において、政策的な防疫措置によりウイルスの勢いが失われたように、本年は組合員一同が力を合わせて「新市場の開拓」「新商品の開発」に注力すれば、必ず業況は回復し未来は開けると信じております。

また、当然のことながら繊維業界においてもSDGsに向けた取組によるイノベーションが求められております。この国際的な目標は、私共に課せられた責務として、また同時に新たな機会ととらえ、持続可能な商品の開発を促進しなければならないと考えております。

新たな年を迎え、「群馬県並びに桐生市及び関係機関」の積極的なご指導ご協力のもと、産地活性化を図り、組合員企業の繁栄のため鋭意努力いたして参ります。皆様方の一層のご指導、ご支援をお願い申しあげます。

## ぐんま共済協同組合

理事長　田部井　俊　勝

新年、明けましておめでとうございます。旧年中は格別なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、がん対策基本法の改正により、企業によるがん患者の雇用継続への配慮やがん対策の協力が努力義務となる一方で、働く世代のがん患者は増加傾向にあります。ぐんま共済は、そのようなリスクに対する保障の一環として、がんの治療にフォーカスした新たな共済制度として「がんサポート共済」を開発し、昨年12月より募集を開始いたしました。

本年も、ぐんま共済は、中小企業者が抱える将来の不安への備えを提供する共済事業の役割を誠実に果たし、組合員の皆様の負託に一層応えるよう努めてまいりますので、何卒変わらぬご指導ご厚誼の程お願い申し上げます。

## 群馬県印刷工業組合

理事長　石　川　　靖

コロナウイルス感染の影響により、およそ２年間ほとんど活動ができませんでした。日常生活の重要性が身に染みた２年間となりました。しかしやっと年末になり感染者の数も減り、中央会様のご支援をいただき久しぶりに組合として勉強会を開催することができました。今期も残すところ数か月になってしまいましたが、できる限り組合員のためになる行事等を行っていきたいと思います。

しかし新しい年を迎え、今年はどんな年になるだろうと考えると、やはりなかなか明るい話題を見つけるのは困難なのではないかと思います。コロナ前の状況に世の中の経済環境が戻るとは思えません。やはり各事業所が新しいことにチャレンジしていかないと成長するのは難しいと思われます。組合としましてもそのような事業所を支援できるような活動を行って参りたいと考えています。

## 協同組合群馬県機械設備工業会

理事長　串　田　紀　之

一昨年の春に始まった新型コロナウイルス感染拡大は残念ながら越年し、二度目の春を迎えてしまいました。

昨年秋の衆議院選挙では「選挙の顔」に関心が集まりましたが、それに倣うなら、「今年の顔」は十二支の「虎」です。

ことわざに「虎の威を借る」という教えがありますが、本来の悪い意味はさておいて、その威信を借りてでも前進して行きたいところです。

さて、設備業界では、民間工事量の先行きが見通せない中、平成六年度からの時間外労働規制の適用に向けた働き方改革に迫られており、生産性向上のためのICTの活用が不可欠です。

一方、深刻な担い手不足の中で、特定技能外国人の活用や技能者の「建設キャリアアップシステム」への対応も課題となっています。因みに、国交省では、働き方改革につながるシステムの機能改修をさらに進めようとしています。

また、本県県土整備部からも、Web監督・週休二日制・建設キャリアアップシステム・ICT活用等のモデル工事目標件数がそれぞれ示されています。当業界としても、新たな対応が必要となっていきます。さらに、空調工事分野でのカーボンニュートラル実現への役割など、SDGsへの対応も問われています。

今年は、アフターコロナの経済・社会活動の新たな再生に向けて、「虎の顔」で臨んでいきます。

## 群馬県給食協同組合連合会

会　長　横　山　順　一

新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返りますと、年末に来て感染が落ち着いてきた感もありますが、二年に渡るコロナ禍の影響による学校・幼稚園の休校・休園・分散登校、自動車を中心とする製造業の生産調整、リモートワークの進展、祭り集会等イベントの自粛等により、業界として大幅な売り上げ減に見舞われました。

今年は、一日も早く日常生活が正常化することを祈りつつ、マーケット動向を良く分析し、世の中のニーズに合ったマーケティングを実施し起死回生を図って参りたいと思っております。引き続き共同購入による仕入れ価格の低減、定例会開催による実のある情報交換を進めて参ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 協同組合群馬県建築設計センター

理事長　井　野　公　雄

明けましておめでとうございます。

協同組合群馬県建築設計センターは、官公庁、諸団体等発注の建築設計、工事監理等の共同受注事業を行っています。

公共建築物は昭和40年代から60年代にかけて多くの新築工事が行われましたが、建築物の長寿命化等を図る要請を受けて、現在では耐震改修設計、省エネ改修設計、バリアフリー改修設計等様々な改修設計が行われています。

当組合は、創設以来50年間に及ぶ公共建築物の設計監理の経験を有しており、今後も組合員と技術力の向上を図り、多様なニーズに的確に応えられるよう努力してまいります。

また、昨今の多発している自然災害等に対しても的確な対応力を身に付ける所存でおります。

関係各位のご指導の下、本年も更に頑張ってまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

## 群馬県コンクリートブロック事業協同組合

理事長　町　田　憲　昭

**「ブロックとSDGs」**

新年明けましておめでとう御座います。

旧年中は格別なるご支援とご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

国内では新型コロナウイルス感染の落ち着きが見られ、今年は明るい展望が期待されます。

そこで当組合では本年からSDGsを目標に掲げて取り組む所存です。SDGsとは、2015年国連環境サミットで定められた持続可能な開発目標の略として17の目標を2030年までに国際社会共通の目標として達成することを目指すものです。

日本国内では大企業の55.1％が、中小企業でも36.6％（帝国データバンク調べ）が積極的に取り組みをしています。

我々の組合が生産する空洞コンクリートブロックやコンクリート製品は持続性のある循環型社会の構築に寄与することを目標に掲げ、種々の安心で安全な対策や新しい利用方法を提案するものであり、これからもSDGsの目標に沿って開発を進めて参ります。

本年も会員の皆様のご協力を得ながら未来発展の為、事業に邁進させて頂きたくご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

## 群馬県再生資源事業協同組合連合会

会　長　小　林　克　禎

新年明けましておめでとうございます。

昨年は再生資源業界もコロナショックのインパクトは大きくダメージを被り、きわめて厳しい経営環境に置かれることを余儀なくされました。10月からの緊急事態宣言の解除に伴ない谷が深かった分、その後は海外要因や鉄屑・古紙共需要が堅調に推移し緩やかに回復傾向となりコロナ感染も減少傾向となりましたので組合運営におきましても活動の輪を少しずつ拡げている所でもあります。

令和４年も引き続き新型コロナウイルスの感染状況は景気のリスクとなっておりますが、世の中がコロナ禍で揺れる中でもSDGsやカーボンニュートラルへの対応が迫られるなど業界を取り巻く環境は刻々と変化しております。群資連の共通のテーマと捉え業界を挙げて向き合う必要があるのではないかと考えております。

又、コロナ禍で移動制限や自粛ムードの中だからこそ、いま一度組合の存在意義を見つめ直す良い機会にもなったのではないかと思います。これからのアフターコロナ(ウィズコロナ)に対応する為にも、組合の良さでも有ります親睦やリアルな対面でしか出来ない情報交換などコミュニティーが希薄にならないよう、あるべき姿を想像して今年一年取り組んでまいる所存であります。

本年も皆様のご指導・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

## 群馬県砕石工業組合

理事長　金　子　光　宏

**砕石業の安定的な成長を目指して**

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

当組合は昭和56年９月に設立以来、お陰様にて昨年９月に40周年を迎えました。組合員は現在16社で理事会を通じて事業の円滑な運営を図ると共に、情報・意見交換等を行い、安全をモットーに、組合員各社の健全な経営を目指して取組んでいます。

コロナ禍のおりでもあり、組合として節目の事業は出来ませんでしたが、関係機関、業界団体の皆様におかれましては、今後ともご指導・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

昨年の衆議院議員総選挙の結果、岸田新内閣による連立与党の政権運営が引続き行われることになりました。コロナの流行は下火になってきていますが、第６波に備えた対策、そして疲弊した経済等の一日も早い立て直しを大いに期待するところです。

今年も皆様にとって、より実りある年となるようご祈念申し上げますと共に、本年もよろしくお願い申し上げます。

## 群馬県商店街振興組合連合会

会　長　今　川　　守

明けましておめでとうございます。

昨年も感染の再拡大に伴う「まん延防止措置」及び「緊急事態宣言」による消費者の外出自粛の影響等により、我々中小小売商業者にとっては大変厳しい１年となりました。

傘下の各商店街からは、コロナの長期化による需要の先細りや組合員店舗の業績悪化による倒産・廃業等の増加を懸念する声も多く聞かれております。

しかしながら、いつまでもコロナに翻弄されてばかりではいられません。我々中小小売商業者も経営環境の変化にしっかりと対応していく必要があります。とりわけ、「IT」や「DX」を活用したマーケティングへの取り組みは急務の課題と言えるでしょう。

厳しい時こそ「組合組織」が真価を発揮するときでもあります。幸いにも実施を延期していた本連合会創立50周年記念式典を本年２月に執り行う運びとなりました。

これを機に本連合会といたしましても、一層の団結力の強化を図るとともに、県下の各商店街及び傘下組合員が再びにぎわいを取り戻すことができるよう、役員及び事務局一丸となって事業運営に邁進して参る所存です。

関係各位におかれましては、本年も何卒ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

## 群馬県食肉事業協同組合連合会

会　長　征矢野　　茂

新年明けましておめでとうございます。

今年も皆々様の業界が発展することを切にお祈りしております。

さて、私たち群馬県食肉事業協同組合連合会は2021年も新型コロナウイルス、CSF（豚熱）等の疾病により価格・流通面において多大な苦労を強いられました。

ですが、私達は厳しい環境下でも平時と変わることなく安全安心な食肉の提供に連合会全体で邁進することができました。

今後も、畜産県群馬の名に恥じぬようお客様に満面の笑みで「美味しい」と言って頂ける高品質な商品をお届けして参ります。

常に念頭に置くのは全ての疾病に対して安全、安心な食肉提供であります。

今年もどうぞ弊連合会をよろしくお願い申し上げます。

## 一般社団法人群馬県信用組合協会

会　長　小　林　正　弘

新年あけましておめでとうございます。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、中小・小規模事業者は厳しい状況に置かれており、経営の持続可能性の確保が課題となりつつあります。事業継続のための支援は、私ども信用組合の役割であると考えております。

県内の三つの信用組合は昨年２月に協調融資に関する覚書を締結いたしました。中小事業者等の需要に対し、各組合が連携して協調融資を迅速に提案するとともに、融資後の情報を共有化しお客様の事務負担を軽減いたします。

ワクチン接種が進み新型コロナウイルス感染状況は落ち着き経済正常化への期待が高まっています。県内三組合は、「地域貢献・地域密着」をより強固にするため連携し、お客様への幸せづくりに本気で取り組んでまいりますので、本年もよろしくお願いいたします。

## 群馬県製麺工業協同組合

理事長　星　野　陽　司

昨年は、新型コロナウイルス感染症が引き続き拡大するなかで緊急事態宣言が断続的に発令され、飲食店などの外食業界に時短営業や休業要請等が発出され、転廃業が増加するなど社会・経済に甚大な影響を及ぼしました。

我々麺業界も、影響は大きく外出抑制から一般小売商品は比較的好調に推移したものの、外食向けの業務用や土産物用商品は大きなダメージを受けております。

私ども業界は、人口減少による国内市場の縮小、人手不足への対処、働き方改革への対応、後継者問題、災害時の安定供給問題等々さまざまな課題を抱えている中にあって、昨年12月に主原料である小麦の政府売り渡し価格が大幅に引上げられ、また原油価格も13年ぶりに高騰・高止まりし、電気料金をはじめとする各種公共料金も大幅に急騰するなど経営環境は危機的状況にあります。

加えて「食品表示基準（栄養成分表示の義務化）」など食品に係る様々な法律が毎年改正・施行されております。特に、HACCPの制度化に関する「食品衛生法」が施行されたことから、徹底した衛生管理による高品質商品の提供が高いレベルで要求されており、個々の企業負担は益々増大しており「事業継続性の観点」からも極めて厳しい状況となっております。

このような厳しい状況下に置かれておりますが、家庭内食需要が見直されて来ている流れを大事にし、消費者が求める安全・安心な製品づくりを基に、地域に愛され、郷土食としての「めんづくり」に努めていきたいと思います。

本年も昨年に続き、ぐんまの郷土料理の「おっ切り込み」と「ひもかわうどん」を積極的に広め、地域食としての「めん」を通しての家庭づくりや人々のコミュニケーションづくりなど、生活者の食の豊かさと麺食文化の向上に努めてまいります。

## 群馬県石油協同組合

理事長　今　井　正太郎

新年あけましておめでとうございます。

2021年は、米大統領就任直後に地球温暖化対策の国際的な枠組みである「パリ協定」復帰、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロへ、同時に日本も2050年カーボンニュートラル宣言、自動車・運輸部門で$CO_2$削減と2035年には新車販売で電動車100％の方針が打ち出されました。毎日コロナ禍での開店から閉店までの１日を不安に営業している中、追い打ちをかけるような石油業界、自動車業界の先行き不安な経験をしました。

2022年は、やがて来る未来が一気に近づき、予期せぬ出来事も覚悟しながら、数ある選択肢の中から地域に合う経営方針を見つけ出し、ピンチをチャンスに変えてゆく努力を惜しまず業界全体がプラスになる様に邁進する所存でございます。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

## 群馬県鐵構業協同組合

理事長　大　竹　良　明

**「鉄骨造における鋼材の現状」**

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が、コロナ禍で開催の賛否がある中、開催されました。しかし、ほとんどの会場が無観客となる一方で、世界中から集まったアスリート、中でも地元開催となった日本選手たちの目覚ましいパフォーマンスに感動しました。

さて現在、鋼材の価格高騰、納期の長期化が問題視されています。鉄骨需要は回復基調にありますが、中でも中小物件に対しては、今後、鋼材の問題がどう影響してくるかが懸念されます。昨年、県や地元の建設新聞に現状の鋼材の問題を情報発信させて戴きました。今後はさらに構造系の設計事務所と鋼材納期の情報共有を進め、無理のない納期設定の一助ができるようにしていく所存です。

## 群馬県電気工事工業組合

理事長　中　島　正　幸

令和４年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。平素は関係各位にご理解とご支援を賜り心より御礼申し上げます。年頭に際しひとことご挨拶申し上げます。

近年における私ども電気工事業界の課題といたしましては、「人手不足」と「職人の技術継承」という２点が挙げられます。電気工事業界をはじめ、建設業は従業員年齢の高齢化とともに若い人材を確保できず、人手不足となっている企業が増加しており、廃業に至る企業も少なくありません。また、熟練した職人の技術継承も途絶えてしまう可能性があるのです。今後はこれらの課題に対し、業界全体として電気工事士の仕事に将来性を感じられるようアピールしていく必要があると考えます。

結びに、皆様にとりまして新しい年が明るく実りある年となりますよう祈念し、挨拶といたします。

## 群馬県トラック事業協同組合

理事長　今　成　克　之

昨年は、世界中でコロナウイルス感染が続く中、ウイズコロナを模索しながら、経済活動再開に向けた期待感が広がる一方、日本では海外に依存している原油をはじめとした原材料の価格が高騰し、また、ディーゼル車に必要な尿素水の供給不足が報じられ、安定供給・価格高騰の両面で不安要素があり、大変厳しい状況が続いています。

運輸業界では、営業用トラックではありませんでしたが、千葉県でトラック運転手による飲酒運転での痛ましい事故が発生し、点呼の重要性が再認識され、安全を担保する体制整備への対応が強く求められています。

そんな中当組合は、組合員の安心・安全に寄与するため、点呼補助業務をはじめ各共同事業を積極的に進め、組合員のための組合づくりに取組んでまいります。

今後とも関係機関各位のご指導ご協力をお願い申し上げます。

## 群馬県生コンクリート工業組合

理事長　髙　木　康　夫

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、長引くコロナ禍の影響により、一年の大半で消費や企業活動に大きな制約がみられた年となりました。こうした中、私共、生コンクリート工業組合におきましては、各工場とも感染予防対策に万全を期し、これまでどおり安定的な出荷を行い、建設資材産業としての使命をしっかりと果たして参りました。

本年におきましても、品質管理を徹底した上で高品質な生コンクリートの出荷に努めて参ります。また、この業界として、新たな課題となりましたCN（カーボンニュートラル）対応についても真摯に取り組んでいく所存であります。

どうか皆様には本年も変わらないご指導、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして良い年となりますようご祈念申しあげて年頭のご挨拶といたします。

## 群馬県バス事業協同組合

理事長　関　根　福　寿

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

当組合は、高速料金後納事業並びに共同購買事業に加え、平成26年度からは群馬県等が主催するぐんまマラソンをはじめ、各般にわたるイベント等の輸送共同受注事業を行っています。

組合事業者は「バス事業が県民の生活を根底から支え、社会公共のために欠くことのできない重要な役割を果たしている」と自負し事業経営に取り組んでおりますが、昨年は、新型コロナウイルス変異種の感染拡大に伴い群馬県でも緊急事態宣言が発令されるなど、一昨年同様全事業において大幅な減少を余儀なくされ、事業経営に与える影響はさらに深刻化しています。今後は、感染拡大の予防と社会経済活動の両立を図ったうえで、必要と考えられる対策をまとめた「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」に基づき、バスは換気が優れ、十分に安全な乗り物であることを利用者に周知し、各事業を行ってまいります。

今後ともご指導ご支援の程よろしくお願い申し上げ新年のご挨拶といたします。

## 群馬県板金工業組合

理事長　飯　塚　忠　利

新年、明けましておめでとうございます。

未だ、全世界において新型コロナウイルスは収束に至っていないものの、経済活動が徐々に再開されるに伴い、建築需要が高まってきております。しかしながら、中国・欧米を中心としたこの経済再開と住宅需要の増加等により、主原料の鉄鋼価格が世界的に高騰、そのため、金属屋根資材がかつてなく急騰し、工事価格の値上げが避けられない大変厳しい状況となっております。

その他にも、事業後継者の減少や若手不足とまだまだ業界としての課題は山積しております。

こうした中でも、本年も組合員への直結した事業の構築、組織の団結等を重点的に展開してゆきたいと思っております。

本年も、各団体の皆様のご多幸とご活躍を祈念し年頭の挨拶とさせて頂きます。

## 群馬県美容業生活衛生同業組合

理事長　町　田　仁　一

あけましておめでとうございます。中央会及び関係各位の皆様にとりまして明るく期待の持てる一年となりますよう謹んでお祈り申し上げます。

各業種において今後取り組む課題として「アフターコロナのニューノーマル」があります。これはチャンスだと捉えても過言ではありません。最大の目的は安心して生活できる地域づくりです。美容業界で例えば、予約や事前連絡による来店があります。予約時間を守ることで、利用者やサロンにとって安心できる時間の確保ができます。約束を守るという基本的なマナーやモラルを啓発する事で、生活しやすい地域づくりに貢献できます。様々な業種で「安心できる社会づくり」を大義とし、企業側にも有利な新常識を構築する事が肝要だと考えます。その為には、中央会の各団体の皆様との連携が大切です。相互間の情報交換を図り、

各業界にとって飛躍の年となりますよう祈念しまして年頭の挨拶と致します。

## 群馬県ビルメンテナンス協同組合

理事長　塚　田　且　美

あけましておめでとうございます。

何となく今までと違った新年が迎えられました。こんな、新年を迎えたのは、久方ぶりのような気がして、時の経過を思い知らされます。

景気も大分明るさを感じ、景況感の確実な上向きを、業界では歓迎しています。

ここ数年、新型感染症の蔓延により、暗い方向へと落ち込んでいきました。わが業界は敏感にも、その世情に巻き込まれ、一気に苦しい業界になってしまいました。請負現場はことごとく、世情に比例し、従来にない、受注高減少になってしまいました。

そんな中、最低賃金の上昇は、年度の途中でもあり、二重の苦境に追い込まれました。業界では最賃変更に伴う支援策を直ちにとってもらうよう要望書を提出しました。効果のほどは計ることはできませんが、業界の実情を知ってもらい、側面よりの支援をいただけたのではないかと思います。

ただ、労働集約型産業であるわが業界は人が財産であり、賃金の引き上げは社会的責務であることは十分承知しています。だからこそ支援策を積極的に打ち出してもらい、わが業界の企業の生き残り策を講じてほしいと願っています。

まだまだ、新型感染症についても楽観視できませんが、確実に経済の回復と成長を、心待ちにしています。明るい一年でありますように。(合掌)

## 群馬県不動産事業協同組合

理事長　桜　井　文　雄

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症はワクチン接種や緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の効果か、９月下旬以降は新規感染者が減少し、経済活動は上向きつつあります。

当組合では、組合員向けの研修会や会議についてZoomを活用して開催するなど、新型コロナ感染拡大防止に努めながら事業運営を行っています。

近年、少子高齢化等の影響もあり、空き家・空き地の問題が注目されておりますが、当組合では、今後より一層、地方公共団体等との関係を密にして、これらの問題に取り組んでいきたいと考えております。

終わりに、皆様のますますのご繁栄とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 群馬県鍍金工業組合

理事長　藤　間　一　夫

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

当組合は42社で構成していますが、組合員企業は年々減少傾向にあります。全国的に見ても、平成元年には2,600社あった事業所が、令和元年には1,070社となっております。出荷総額では大幅な減少は見られないものの後継者難により廃業するケースが多い様です。「めっき業」は製造業を下支えする業界と自負しておりますが、薬品原材料調達難を背景にコストが高騰しています。一方で、価格転嫁できない状況が続いています。環境規制が年々厳しくなり、排水処理や毒物劇物を取り扱うための資格が必要です。永続的な営業を実現するため、求人難ではありますが、人材育成を必須課題として取り組んでいます。

## 高崎卸商社街協同組合

理事長　杉　浦　幸　男

新春を寿ぎ、謹んでご挨拶を申し上げます。

新たな年を迎えるたび、穏やかな世界を祈念しますが、コロナ下にあって早２年、今年こそはと殊のほか願いは強まります。

組合員各社はもちろんのこと、組合事業も2年もの長きにわたり、活動の縮小を余儀なくされています。

展示会や集会の延期・中止は、当組合のビッグキューブ(展示ホール)や大小会議室の稼働の低迷を招き、大きな減収となっています。組合主催のイベントや販促事業、福利厚生事業の実施も思う

に任せませんでした。

こうした中、地域の賑わいの灯を消さぬよう、「高崎問屋街大感謝祭」や「上州どっと楽市」は、大幅に規模を縮小しながらも、ようやく実施にこぎつけられるようになりました。何千何万の不特定多数の人々が来場する催事を行うことの難しさを、試行錯誤を繰り返しながら身をもって学び、一方では施設提供者としてそのノウハウを十二分に活用し、利用者にフィードバックすることにつながりました。

厳しい社会環境を嘆くばかりでは前に進めません。ピンチをチャンスにすべく現実を受け止め、これを今後の糧とし、公平・公正かつ品格あるべきことを理念に掲げ、新たな年も組合運営に尽力する所存です。

関係各位の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

## 高崎機械工業協同組合

理事長　佐　藤　誠　一

あけましておめでとうございます。2019年末に始まったコロナパンデミックは既に２年が経過し、国内ではある程度収まりつつあるものの、半導体不足や石油価格高騰等により、思わぬ形で悪影響を受けています。

そのような状況下で、人の動きを抑えながら活動の円滑化を図る為、予想以上のスピードでweb活用が浸透しましたが、これらはコロナ禍だけのものでは無く、その後も必要不可欠な形として継続して行くでしょう。

今回の危機を乗り越えるだけではなく、逆にチャンスに変えて発展して行けるよう、当組合でも有効な事業を企画して行く所存です。今年も皆様からのご指導ご協力をお願い申し上げます。

## 前橋機械金属工業協同組合

理事長　金　井　正　直

令和４年、新年おめでとうございます。昨年には、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和３年は、米国、中国等の経済が回復しはじめ日本国内では、原材料、石油価格が著しく上昇し大きな影響を受けました。また、中国国内の電力不足に依り日本の対中輸出入が減少した年でもありました。

国内では半導体不足で基幹産業である自動車生産が低迷し関連中小企業のみならず、機械、電気産業にも大きく影響しました。

今年以降、IT導入によるDXの推進、SDGs特にカーボンニュートラル等が問題となってくると思われます。

当組合は今年、設立72周年を迎えます。昨年は病禍により組合活動が中止、延期となる残念な期間でした。令和４年は以前の様に各種研修会、親睦会、50回目となる伊勢神宮奉賛会、前橋まつり参加等の行事を通し、組合員各社また社会に貢献する組合を目指します。

関係者皆様のご協力を賜れますようお願い申し上げると共に、病禍第六波の襲来がないことを祈念しつつ年頭挨拶といたします。

## 協同組合前橋問屋センター

理事長　都　丸　和　俊

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大に明け暮れた１年であり、度重なる感染の波に翻弄される１年でした。しかし、コロナ危機により、DXやカーボンニュートラル実現への流れが強まる契機ともなりました。今後のウィズコロナの時代にあっては、我々中小企業も事業構造の前向きな転換に取り組む必要があるようにも思われます。

組合周辺も西毛広域幹線道路を始めとする道路整備が進められ、団地近くの関越自動車道の駒寄スマートインターチェンジでも昨年７月から大型車に対応した運用が開始され、アクセスの一層の向上が図られてきています。

当組合の施設「前橋問屋センター会館」は、会議や講習会・研修会、展示会など、皆様のビジネスに活かせる施設として幅広い活用が可能となっておりますので、是非、ご利用いただきたいと思います。

今年１年が皆様にとりまして最良の年となりますようご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。